

令和3年7月21日

保護者の皆様へ

愛知県立半田特別支援学校長

夏休みを迎えるにあたって

梅雨も明けて、蝉しぐれに目覚める頃となりました。

保護者の皆様には、日々本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。コロナ禍にあって、校内における感染事例もなく、臨時休業に至らずに1学期を終えることができますのも、保護者の皆様の御理解と御協力のおかげと心より感謝いたします。

さて、新型コロナウイルス感染症の収束については、まだ先行きは不透明であります。東京オリンピックを目前にして、東京では連日1,000人を超える感染者が報告されています。ウィルスも従来のもから変異した、より感染力の強いデルタ株に置き換わりつつあり10代、20代、30代の若年層の感染割合が増加しています。愛知県では、独自の「厳重警戒宣言」が出されています。いったん「レベル1」相当に減少した感染者数も、7月18日現在94人と増加傾向に転じています。また、感染拡大防止の切り札と言われているワクチン接種も、需要に対して供給が追いつかず、接種予約を停止する自治体も出ています。

このような状況の中、夏休みを迎えます。「厳重警戒措置」は、8月11日まで続きます。県をまたいでの移動の自粛、午後9時以降の外出の自粛、会食は黙食、発声時はマスク着用を徹底するなど感染の拡大防止に御協力をお願いします。

9月以降の感染状況がどうなるか現時点では予想が難しいですが、2学期からの学習を準備する都合上、現段階での行事予定をお知らせします。中高の野外活動は、日帰りで実施を予定。各部の修学旅行は、「0泊2日」で実施を予定。ゆめまつりは、地域には開放せず、保護者の皆様の参観をいただき各部を分散して開催する予定です。(感染の拡大状況により変更する場合があります。)詳細が決まりましたら、改めてお知らせいたします。

話は変わりますが、東京パラリンピックに特別支援学校の卒業生が4名出場します。みあい特別支援学校、豊川特別支援学校、小牧特別支援学校、港特別支援学校の卒業生です。(別配布の応援チラシ参照)そこで、愛知県特別支援学校長会では、出場する選手にとって少しでも心の支えや励みになることを願って「応援メッセージを届けよう」プロジェクトを立ち上げました。メッセージを届けたい方は、裏面をご覧ください、留意事項を確認の上、応募していただければ幸いです。学校職員も応援メッセージを届けたいと思います。

熱中症警戒アラートが発表される暑い日々が続きます。体調管理に気をつけて、お子様にとって、御家族の皆様にとって有意義な夏休みをお過ごしください。

1学期、どうもありがとうございました。